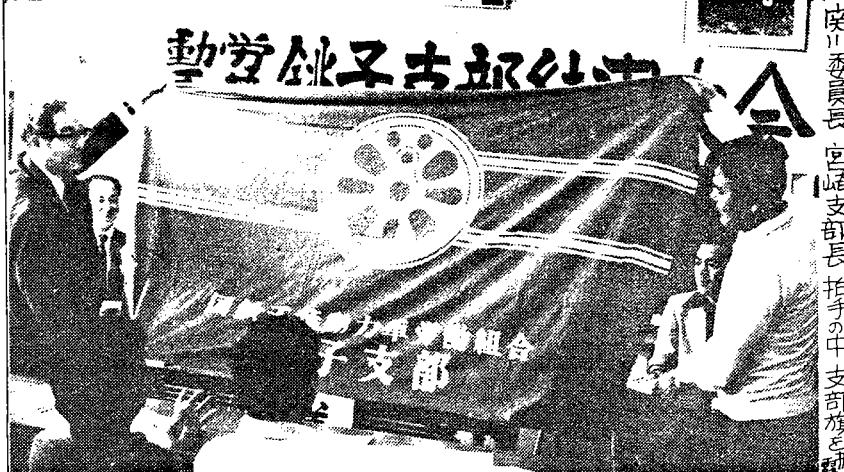


6月29日

三里塚・ジエット闘争貫徹／「国鉄35万人体制」粉碎！

# 動労千葉立派子支部結成さる！



奥川委員長、宮崎支部長、拍手の中、支部旗を掲げた。

**銚子の仲間の大同団結を訴え、  
その最先頭に立て奮闘する。|| 経過・方針・規約を  
採択 ||**

議事に入つて、「結成に至る経過」ならびに「当面する組織、財委員の開会のあいさつにより、十三時すぎ、銚子運転区講習室において開催された。多田準備委員の司会で、議長に林信一氏を選出し、議事は進めら

銚子支部結成大会は、秋葉準備委員の他、結成を祝う各支部の代表者も参加し、講習室はいっぱいとなつた。

六月二十九日、動労千葉に十一番目の支部が誕生した。動労千葉と、その理を尽した執行部方針に対し、動労「本部」派は何ら建設の方針を対置することなく反対し、支部解散・分裂を強行したのである。六月二十九日の結成大会は、遺憾ながら銚子においてすでに國労組織への脱走や、さらには動労「本部」によるデッチあげ「支部業務再開」されるという状況の中で、銚子の利益を真に守りぬき、支部の大同団結・再統一を展望するものとして、二年三ヶ月の苦闘をのりこえて結成された意義は極めて大きいといえる。

六月二〇日開催された臨時支部大会は、「動労千葉へ結集する」という方針を対置することなく反対し、動労「本部」派は何ら建設の方針を対置することなく反対し、支部解散・分裂を強行したのである。六月二十九日の結成大会は、遺憾ながら銚子においてすでに國労組織への脱走や、さらには動労「本部」によるデッチあげ「支部業務再開」されるという状況の中で、銚子の利益を真に守りぬき、支部の大同団結・再統一を展望するものとして、二年三ヶ月の苦闘をのりこえて結成された意義は極めて大きいといえる。



81.7.1  
No. 780

# 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八（動力車会館）  
(鉄電)二九三五~六・(公衆)0253(22)七二〇七



二年三ヶ月の苦闘をのりこえ  
闘いの中から11番目の支部誕生

## 銚子の全ての仲間は、この旗の下 に結集し、共に闘い共に進もう！



各支部代表もまじえ、結成報告激励の祝賀  
(大利根荘での報告会)

選出された銚子支部新役員	執行委員長・宮崎慎夫	副執行委員長・秋葉利雄	書記長・早船静四郎	副執行委員・林信一	書記・永井誠	書記・西本泰通	書記・多田正雄	書記・ク	書記・ク	書記・ク	書記・ク	書記・ク	書記・ク
	電運士(42)	電運士(34)	電運士(35)	電運士(37)	電運士(33)	電運士(32)	電運士(32)	電運士(32)	電運士(33)	電運士(34)	電運士(35)	電運士(36)	電運士(37)
42 42	32 32	32 32	33 33	35 35	34 34	33 33	32 32	32 32	33 33	34 34	35 35	36 36	37 37

心ならずも「本部」へ走った仲間功をかちとつた。この成功の上にへの説得などをとおし、銚子支部の大同団結をかかるため、全支部の組合員は、結成された銚子支部の元気な決意が述べられた。たつて、残された銚子の仲間の最大限の結集を呼びかけるとともに全組合員とともに奮闘してゆこうではないか。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！